

10 結婚、妊娠・出産、子育て応援プロジェクト

概要

若い世代が結婚の希望を叶え、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを進めるとともに、周産期・小児医療の提供体制や児童虐待防止対策等の充実を図るなど、社会全体で子どもと子育て世帯を支える県づくりを推進する

重点策

- 35 社会全体で結婚の希望を叶える取組の充実
- 36 妊娠・出産・子どもの健やかな成長のための支援の充実
- 37 「みんなで子育て応援山口県」の推進
- 38 困難を有する子どもへの支援の充実

(1) 成果指標の状況

★★★★★	(目標を達成)		
★★★★	(計画を上回る)	2	こども家庭センター設置市町数 等
★★★	(ほぼ計画どおり)		
★★	(計画を下回る)		
★	(計画から大幅に遅れ)	4	やまぐち結婚応援センターの引き合わせ実施件数(累計)等

(2) 県民実感に係る調査結果

調査区分	調査項目	そう思う	どちらともいえない	そう思わない
県民実感度調査 (%)	結婚、妊娠・出産、子育ての希望を叶えるための支援が進んでいると思いますか。	23.1	42.0	33.1
若者や子育て世代に対する県民実感度調査 (%)	結婚の希望を叶える取組が充実していると感じていますか？	19.4	52.1	28.4
	安心して子どもを産み育てることができる環境づくりが進んでいると感じますか。	42.7	35.5	21.9
	保育料等、子どもにかかるお金の負担を軽くする取組が進んでいると感じますか。	42.3	33.0	24.7
	不妊治療等、子どもを持ちたい方の希望を叶える支援が充実していると感じますか。	28.3	50.5	21.1
	男性の家事・育児参加が進んでいると感じますか。	22.2	33.7	44.1
	あなたの職場は、子どもと過ごすための休暇が取得しやすい環境ですか。	53.8	16.8	29.4

(3) 主な取組と成果

◆社会全体で結婚の希望を叶える取組の充実

- やまぐち結婚応援センターを核として、社会全体で結婚を応援する気運を醸成するほか、出会いの場を提供するなど、**出会いから成婚までの一貫した支援**を実施。

やまぐち結婚応援センターの引き合わせ実施件数 **10,761 件**

やまぐち結婚応援センター（会員数：1,060 人、交際成立：2,275 組、結婚報告 280 組）
結婚を希望する独身者を対象とした交流イベントを県内各地で開催（令和 7 年度：全 10 回、参加者総数：435 名、カップル成立：104 組）

大規模婚活イベント「やまコン」を 2 回開催（参加定員：200 人（男女各 100 人））

参加申込者数：「やまコン in 海響館」1,003 人、「やまコン in 徳山動物園」767 人

◆妊娠・出産・子どもの健やかな成長のための支援の充実

- 不妊治療に係る経済的負担を軽減するため、保険適用の生殖補助医療に係る自己負担分や生殖補助医療と併用した先進医療に係る経費に対する支援を実施。

助成件数 令和6年度：1,504件、令和7年度：2,233件

- 固定的な性別役割分担意識の改革を図り、さらなる男性の家事・育児等への参画を促進するため、県民からの共家事・共育児に関するエピソードを映像化する「わたしたちの家事・育児エピソード選手権」を開催。

◆「みんなで子育て応援山口県」の推進

- 身近な場所で妊娠・出産、子育ての相談ができる伴走型相談支援体制の充実を図るため、**「やまぐち版ネウボラ」**を推進。
まちかどネウボラの認定（累計） 102拠点（令和7年度末）
- 国の無償化対象とならない幼児を含め、**第2子以降の保育料を無償化**。
- 保育所等の3歳児未満クラスに国基準を上回る保育士を配置できるよう、本県独自の補助制度を創設。
- 子どものために休むことが当たり前となる社会の実現に向け、「休み方改革月間」や「家族でやま学の日」などの取組により、**「こどもや子育てにやさしい休み方改革」**を推進。
- 医療的ケア児を介護する家族の身体的・精神的な負担軽減を図るため、医療的ケア児を受け入れる短期入所施設の新設・拡充に必要な施設整備に係る費用補助を行った。
医療的ケア児受け入れ可能施設数 16事業所（令和7年度末）

◆困難を有する子どもへの支援の充実

- ヤングケアラーを早期に把握し、適切な支援につなげるため、支援人材の育成や専門相談窓口の整備等の取組を実施した。
ヤングケアラー専門相談窓口の設置：令和5年6月19日開設 R7相談受付29件
関係職員等に対する研修の実施：R7参加者数505人
- 子どもの居場所づくりを推進するため、「やまぐち子ども・子育て応援ファンド」によりこども食堂の開設経費等を支援するとともに、コーディネーターを増員するなど、こども食堂の開設・運営のサポート体制を整備。
こども食堂 215か所（令和7年度末）

(4) 総評

総
評

結婚の希望を叶える取組や男性の家事・育児参加に対する実感度が高まるとともに、子育て環境の充実や子育てにかかる経済的負担の軽減では、男性の実感度が高まり、男女間の差が縮小している。また、職場で子どもと過ごすための休暇が取得しやすいと感じている人の割合は過半数を超えている。

少子化は待ったなしの課題であり、引き続き、当事者である子ども・若者や子育て世代のニーズに応え、結婚、妊娠・出産、子育てに対する切れ目のない支援や、子どもと子育てにやさしい社会づくりの一層の充実を図ることが必要である。

(5) 課題と今後の展開方向

課
題
と
今
後
の
展
開
方
向

- ◆結婚、妊娠・出産、子育てに対する切れ目のない支援や、子どもと子育てにやさしい社会づくり
 - 国の少子化対策に呼応し、市町等と連携しながら、若者や子育て世代からの意見を踏まえた本県独自のきめ細かな施策を進める必要がある。
 - やまぐち結婚応援センターの周知拡大や機能充実及び若者のニーズに応じた婚活イベントの拡充など、若い世代が結婚の希望を叶えられる環境づくりや出会いの場のさらなる拡大を図る必要がある。
 - 地域のつながりの希薄化等により、若者が子どもや子育てを身近に感じる機会が減少していることから、若い世代のライフデザイン構築のための支援を一層強化する必要がある。

- 山口県で子育てすることの満足度を向上させるため、企業、地域、関係団体と一体となって、「こどもや子育てにやさしい休み方改革」の推進など、子育てしやすい環境づくりに取り組んでいく必要がある。
- 男性育休の取得促進などを通じて、男性の子育てに関する意識を高めるとともに、当事者である若者・子育て世代に、的確な情報提供や効果的な情報発信を進める必要がある。
- 「やまぐち版ネウボラ」の推進をはじめ、身近な場所で妊娠・出産、子育ての相談ができる伴走型の支援体制の充実を図る必要がある。
- 安心して不妊治療を受けられる環境を整備するため、不妊治療に対する支援の充実を図る必要がある。
- 固定的な性別役割分担意識の解消や人権尊重を基盤とした男女平等感の形成などが大きな課題となっており、男女共同参画・ジェンダー平等の実現に向けた分かりやすい広報や意識啓発、男性の家事・育児参画の促進に取り組む必要がある。
- 支援を必要とする全ての方が産後ケアを利用できるよう、受け皿の拡大を含めた広域的な調整を行うほか、プレコンセプションケアの推進を図ることにより、子どもや子育て世帯のウェルビーイングを向上させる必要がある。
- 若者や子育て世代からの意見を踏まえ、子育てに係る経済的負担の軽減や子育て環境の充実を図る必要がある。
- 保育所、認定こども園や放課後児童クラブの受入体制整備に向けた施設整備や運営等の支援、保育人材の確保等に取り組んでいく必要がある。
- 医療的ケア児等やその家族が地域で安心して生活できるよう、支援体制の充実を図る必要がある。

◆困難を有する子どもへの支援の充実

- 児童虐待防止に向けた児童相談所の体制強化や関係機関との連携による切れ目のない支援について、さらなる強化を図るとともに、社会的養育の充実や、子どもが健やかに育つ環境づくりに向けた子どもの居場所づくりやヤングケアラー支援などの取組を推進することにより、困難を有する子どもへの支援の充実を図る必要がある。
- 医療的ケア児等やその家族が地域で安心して生活できるよう、支援体制の充実を図る必要がある。

(参考) 令和8年度の主な新規・拡充取組

拡 あなたの希望を叶える結婚応援事業

少子化の主な要因である未婚化・晩婚化の解消を進めるため、やまぐち結婚応援センター「出逢いませ山口」を核とした結婚を後押しする取組の充実や出会いの場の拡大を図り、若い世代等の結婚の希望を叶える環境づくりを推進

新 妊娠・出産等に係るアクセス支援事業

自宅から最寄りの分娩取扱施設等までに概ね 60 分以上の移動時間を要する妊産婦等に対し、交通費や宿泊費を支援

拡 産科・小児科医療確保事業

地域で子供を安心して生み育てることのできる周産期医療及び小児医療体制を確保するため、出生数減少等の影響を受けている産科施設や小児医療の拠点となる施設への支援を実施

新 あなたの「なりたい！」を応援する保育士就業支援事業

「やまぐち保育士・保育所支援センター」を保育士支援の中核的拠点として体制を強化し、

保育士確保、就業支援の取組を推進

新 やまぐち多子世帯応援事業

多子世帯に祝品等を贈呈することで、育児による経済的負担等の軽減を図るとともに、社会全体で子育てを応援する気運を醸成

新 みんなで子育て応援推進事業

こどもまんなか社会の実現に向けて、「こどもまんなかアクション」リレーシンポジウムの開催やこども施策に係るアンケートなどを実施

拡 子どもの虐待対策体制強化事業

児童相談所や市町等の児童虐待対策に関わる職員の資質向上や関係機関の連携強化など、児童虐待防止対策の体制強化を推進

拡 親子関係再構築支援体制整備事業

虐待等により傷ついた親子関係の再構築に向けた専門的な支援を実施

拡 特定妊婦等支援環境整備事業

出産やその後の育児に困難が予想される妊婦等への相談対応や生活支援等を実施

拡 こどもまんなか育成支援活動プラットフォーム形成事業

教育や福祉など子育て支援機関による連携基盤を形成し、子ども・若者のニーズに対応した多様な体験機会を創出